

科 名：糖尿病センター



内科医長
山田 和範

専門医資格等
京都大学医学博士
京都大学臨床教授
専門分野 糖尿病
得意疾患 糖尿病



内科医長
河野 茂夫

専門医資格等
日本糖尿病学会 糖尿病専門医
日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医
日本内科学会 認定内科医
総合内科専門医・指導医
日本糖尿病学会 評議員
京都大学医学博士
京都大学臨床教授
専門分野 糖尿病
得意疾患 足病変

□スタッフ

平成23年10月1日時点

役職	氏 名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
内科医師	村 田 敬	日本内科学会 認定内科医 東京大学医学博士	糖尿病	若年者糖尿病
内科医師	中川内 玲子	日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医	糖尿病	足病変
内科医師	小 鳥 真 司	日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
レジデント	井 口 梓	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
レジデント	岸 純 一 郎		糖尿病	糖尿病
レジデント	椽 谷 真 由	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
臨床研究センター長	島 津 章	日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医 日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本病態栄養学会 認定NSTコーディネーター 京都大学医学博士 京都大学臨床教授	内分泌代謝疾患、検査医学、神経内分泌	内分泌代謝疾患、検査医学、神経内分泌
予防医学研究室長	坂 根 直 樹	日本内科学会 認定内科医 日本肥満学会 評議員 京都府立医科大学医学博士	糖尿病	糖尿病教育
臨床代謝栄養研究室長	浅 原 哲 子	日本糖尿病学会 糖尿病専門医・研修指導医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医 日本内科学会 認定内科医 日本肥満学会 評議員 日本病態栄養学会 評議員 日本肥満症治療学会 評議員 京都大学医学博士 京都大学非常勤講師	糖尿病、肥満（メタボリックシンドローム）疾患	糖尿病、肥満（メタボリックシンドローム）疾患
非常勤医師	重 光 松 崇		糖尿病	糖尿病
非常勤医師	吉 良 友 里		糖尿病	糖尿病
非常勤医師	小 谷 和 彦		糖尿病	糖尿病

□診療科の特徴

施設認定等	日本糖尿病学会認定教育施設
	日本肥満学会認定専門病院

- 生活習慣病である糖尿病の治療には、患者さんご自身が自己管理能力を身につけることが大切です。当科では糖尿病教育、すなわち患者さんへの教育を実施すると同時に、患者さんに対する指導能力を高めた

教育スタッフを育成し、より一層の治療実績アップに努めます

2. 地域の糖尿病基幹病院としての責務を果たすべく、地域連携に努めます

□代表的診療対象疾患

2型糖尿病、耐糖能異常、1型糖尿病、肥満症、メタボリック症候群、糖尿病神経障害と糖尿病足病変、糖尿病腎症、糖尿病網膜症(眼科)、妊娠糖尿病、脂質異常症(高脂血症)、糖尿病性昏睡、重症低血糖

□診療(業務)内容

糖尿病センターでは一般糖尿病外来および入院での診療に加えてさまざまな専門外来を開設し、さまざまなタイプの糖尿病および関連疾患およびそれらの合併症の充実した診療活動につながっている。

下記に専門外来の診療活動について紹介する。

- ・フットケア外来 毎週月曜日14時～/フットセンター外来 毎週火曜日14時～ (2000年開設) フットケア外来では、主に糖尿病に由来する足病変に対応し、全国各地からの紹介患者を集めている。また、非糖尿病足病変患者に対する問い合わせも多く、難治性の足病変を扱う集学的な欧米型のフットセンターを目指している。フットセンター外来では初診は糖尿病センターで行い、一般診察をした上で、関係担当診療科へ紹介している。

- ・フットウェア外来(月2回:木曜日13時～16時 完全予約制) フットウェア外来では義肢装具士がオーストリア人の整形外科靴マイスター(Orthopedic Shoe Meiste)と協力して、靴・装具の指導や調整にあたっている。

- ・1型糖尿病外来(2005年開設)毎週 火曜日9時～16時・金曜日9時～12時/インスリンポンプ外来(2010年開設) 毎週 月曜日 14時～16時

1型糖尿病は若い時期に発症することも多く、合併症予防のためにはインスリンをうまく調節して血糖値をほぼ正常化させることが重要である。1型糖尿病外来では、重症低血糖を起こすことなく血糖コントロールを改善する方法(カーボカウント、修正インスリンなど)につき、医師・看護師・管理栄養士のチームがわかりやすく指導している。インスリンポンプ療法(CSII)を行っている患者は50名以上おり、希望があれば外来でのCSII導入も行っている。2011年度 1型糖尿病外来(火・金) 延べ外来患者数 1007人 (うち新患 21人) CSII外来(月) 延べ外来患者数 94人

- ・肥満・メタボリックシンドローム外来(2001年開設) 毎週 月曜日・水曜日9時～14時 肥満・メタボリックシンドローム外来では、医師・看護師・栄養士によるチーム医療をベースに、体重グラフや食事記録表を登載した当院独自の「ダイエットノート」を活用して日本肥満学会が提唱する行動療法的アプローチに基づく減量指導を行っている。また動脈硬化や睡眠時無呼吸症候群等の合併症も定期的に評価している。

また、外来患者を中心として2006年よりメタボリックシンドローム会(患者会)を定期的に開催。さらにメタボ通信、メタボランチなどをチーム医療で展開している。2009年には本活動をまとめた「チームで撲滅!メタボリックシンドローム」(診断と治療社)を刊行。外来開設からの延べ患者数12,000人以上、他院・他科からの紹介率も高く、新患100人以上(年間)に昇る。

- ・高脂血症外来(2005年開設) 毎週木曜日10時～15時 /高脂血症療養指導外来(2006年開設) 毎週木曜日10時～15時

家族性高コレステロール血症(FH)、家族性複合型高脂血症(FCHL)など脂質異常症を対象。頸動脈や特殊検査による動脈硬化リスク評価を行い、管理目標値を設定。管理栄養士による療養指導外来を併設。飲酒問題を抱える高中性脂肪者に対する節酒プログラム(HAPPYプログラム)を実施。スタチン副作用例への対応なども行っている。 外来開設からの患者数454人(2005年11月～2011年3月) 内訳 ・家族性高コレステロール血症 45例

- ・IIa型 132例 ・IIb型 122例 ・IV型 66例 ・III・V型 1例 ・その他 88例

- ・妊娠糖尿病外来(2007年3月開設) 毎週金曜日13時～15時 妊娠糖尿病は妊娠中に初めて発見された軽

度の(糖尿病には至っていないレベルの)耐糖能異常で巨大児その他の周産期合併症の原因となる。

また出産後の糖尿病発症リスクが増大する。平成23年度当外来にて診断・管理された妊娠糖尿病は16名であった。妊娠前に糖尿病を発症した場合、糖尿病合併妊娠となり、胎児奇形が大きな問題となり、妊娠前血糖管理が重要となる。2011年度、1型糖尿病合併妊娠は2名、2型糖尿病合併妊娠は4名であった。

- ・糖尿病血管合併症外来 毎週金曜日13時～16時 糖尿病血管合併症外来では、糖尿病血管合併症のスクリーニングを行い、他科との緊密な連携によって治療にあたっている。特に、閉塞性動脈硬化症などの合併症に加え腎機能障害を有する糖尿病患者の短期入院で、外来での施行が困難な造影剤による画像検査を施行し、定期的なスクリーニング・治療への展開も検討している。

さらに、糖尿病センターではコメディカルスタッフによる指導として一般糖尿病食事指導(管理栄養士)および糖尿病療養指導外来(インスリン自己注射、血糖自己測定、フットケア指導など：看護師)を開設している。また、自己管理(療養)を患者に指導する医療スタッフである糖尿病療養指導士(CDE)は、当院内で17名を擁し、綿密な糖尿病セルフケアを支援している。

入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2011年度	16.5	339	18.3

外来患者数

	1日平均患者数	紹介率	逆紹介率
2011年度	100.5	74.4%	119.6%

主な手術・検査の件数など

	CGM(連続皮下ブドウ糖測定)	CAVI/ABI測定	CT(内臓脂肪面積測定)	リポプリント解析
2011年度	58件	720件	540件	73件

□地域医療連携・広報活動

- ・糖友会(患者会)：日本糖尿病協会傘下の糖尿病患者組織。京都医療センター糖友会は昭和36年発足。現会長藤井弘氏。平成23(2011)年度総会は11月23日 岡崎白河院にて開催。食事研修(栄養士講演)など、参加24名。80歳男性会員が日本糖尿病協会名誉会員(80歳以上、糖尿病歴20年以上、協会在籍20年以上)に推挙。また、女性会員が日本糖尿病協会ガリクソン賞を受賞(小児期発症の1型糖尿病患者で、社会、文化、芸術活動などで活躍した患者に授与)。
- ・糖尿病市民公開講座「第26回DM京都」糖尿病と「こころ」2011年6月19日 特別講演「糖尿病との付き合い方-こころと身体-」講師：天理よろづ相談所病院内分泌内科 石井均部長
- ・第12回メタボリックシンドローム市民講座(肥満・メタボリックシンドローム外来10周年記念)2011年9月17日 特別講座「あなたの脂肪を希望に変えるヒント」講師：琉球大学医学部第二内科(内分泌代謝・血液・膠原病内科) 益崎裕章教授
- ・1型糖尿病患者会「1型交流会」「1型糖尿病と災害時の備えについて」講師：楠部比佐子(造形作家)氏 2011年9月4日茶話会 2012年1月22日2011年8月27日
- ・医療従事者向け研修会「京都医療センター1型糖尿病セミナー」第7回1型糖尿病セミナー「1型糖尿病患者のインスリン自己調節アルゴリズム」2011年8月27日 第8回1型糖尿病セミナー in 奥琵琶湖「1型糖尿病のエンパワーメントアプローチ」2012年2月25日-26日
- ・平成23年度JICA研修「生活習慣病予防対策研修コース：糖尿病対策について」、2011年9月7日
- ・平成23年度内分泌・代謝性疾患研修会「楽しくてためになる糖尿病教育～企画から評価まで～」、2011年11月15日-17日

□学術活動報告(学会・研究発表など)

年月日	場 所	内 容
2011年	兵庫	浅原哲子：肥満・メタボリック症候群における単球機能を標的とした動脈硬化早期診断パネルの構築と心腎疾患予防法 第32回日本肥満学会 学術奨励賞 講演(2011年9月、兵庫)
2011年	京都	浅原哲子：メタボリックシンドロームにおける心血管病リスク指標としてのCAVIの有用性と生活指導 第29回日本肥満症治療学会学術集会 ランチョンセミナー(2011年6月、京都)
2011年10月1～5日	Orland, Florida	Yamada-Goto N, Katsuura G, Ochi Y, Ebihara K, Kusakabe T, Sato-Asahara N, Hosoda K, Nakao K. Amylin has an antidepressant action in diet-induced obesity. OBESITY 2011 29th Annual Scientific Meeting. (2011年10月1～5日, Orland, Florida)
2011年11月12～16日	Orland, Florida	Takanabe-Mori R, Ono K, Wada H, Takaya T, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Takahashi Y, Fujita M, Fujita Y, Sawamura T, Hasegawa K. Soluble LOX-1 and LOX Index in Sera of Smoking Patients are Closely Associated with Highly Sensitive CRP and Expired Air Carbon Monoxide Concentrations. AHA2011米国心臓学会, American Heart Association Scientific Sessions 2011.(2011年11月12～16日, Orland, Florida)
2011年5月	北海道	浅原哲子、佐々木洋介、椽谷真由、姫野亜紀裕、村中和哉、山陰一、河野茂夫、島津章：肥満・メタボリック症候群におけるエイコサペンタエン酸による末梢血単球M1/M2タイプへの影響と抗動脈硬化作用 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	山田明、和田啓道、浦修一、北岡修二、浅原(佐藤)哲子、高谷智英、森(高鍋)利依子、赤尾昌治、森本達也、藤田正俊、高橋裕子、島津章、長谷川浩二：胎盤由来増殖因子(PIGF)は禁煙後の内臓脂肪蓄積、インスリン抵抗性憎悪を鋭敏に反映する 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	井口梓、浅原哲子、山陰一、椽谷真由、村中和哉、佐々木洋介、島津章、河野茂夫：肥満症・メタボリック症候群における睡眠時無呼吸の実態と減量効果ーアディポサイトカインや動脈硬化指標との関連ー 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	椽谷真由、浅原哲子、姫野亜紀裕、村中和哉、佐々木洋介、山陰一、島津章、河野茂夫：肥満症治療における減量成功およびリバウンドに対する抑うつ状態の関与 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	浦修一、和田啓道、山田明、北岡修二、浅原(佐藤)哲子、高谷智英、森(高鍋)利依子、赤尾昌治、阿部充、森本達也、藤田正俊、島津章、長谷川浩二：血管内皮増殖因子C(VEGF-C)はメタボリックシンドロームで上昇し、脂質異常、可溶性VEGF受容体2に関連する 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	和田啓道、尾野亘、浅原(佐藤)哲子、川村晃久、森本達也、上北和実、東堂龍平、山田和範、赤尾昌治、小坂元太、島津章、長谷川浩二：プラバスタチンもしくはアトルバスタチンとロサルタン併用が耐糖能患者の初期腎病変に及ぼす影響 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	姫野亜紀裕、浅原哲子、田中智洋、佐々木洋介、村中和哉、椽谷真由、山田伸子、勝浦五郎、中尾一和、島津章：高脂肪食または高炭水化物食負荷によるメタボリックパラメータの変化ーエネルギー組成の差異がもたらす糖脂質代謝異常の検討ー 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年5月	北海道	宮永史子、浅原哲子、森崎裕子、山中到、小久保善弘、宮本恵宏、島津章、森崎隆幸：日本人の肥満発症及び減量治療抵抗性に関連する遺伝素因の探索ーチロシンホスファターゼ1B遺伝子多型の検討ー 第54回日本糖尿病学会年次学術集会(2011年5月、北海道)
2011年4月	神戸	浅原哲子、臼井健、椽谷真由、姫野亜紀裕、河野茂夫、島津章：肥満・メタボリック症候群におけるHPA axis activityの異常と心血管病リスクとの関連-唾液コルチゾールの検討- 第84回日本内分泌学会学術総会(2011年4月、神戸) 第85回日本内分泌学会雑誌・抄録集 vol.87 No.1 p.290 O3-7-5, 2011
2011年4月	神戸	宮永史子、浅原哲子、森崎裕子、山中到、小久保善弘、宮本恵宏、森崎隆幸、島津章：日本人の肥満発症及び減量効果の遺伝素因の探索-PTP1Bの影響- 第84回日本内分泌学会学術総会(2011年4月、神戸) 第85回日本内分泌学会雑誌・抄録集 vol.87 No.1 p.344 P2-8-9, 2011
2011年9月23-24日	兵庫	浅原哲子、佐々木洋介、椽谷真由、姫野亜紀裕、村中和哉、山陰一、小鳥真司、河野茂夫、和田啓道、長谷川浩二、島津章：脂質代謝異常合併肥満症におけるEPAによる末梢血単球M1/M2タイプへの影響と抗動脈硬化作用 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)
2011年9月23-24日	兵庫	浦修一、和田啓道、北岡修二、浅原哲子、高谷智英、森利依子、赤尾昌治、阿部充、森本達也、尾野亘、藤田正俊、島津章、長谷川浩二：ヒト血中の血管内皮増殖因子A(VEGF-A)及びC(VEGF-C)の心血管危険因子との関連 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)
2011年9月23-24日	兵庫	井口梓、山陰一、椽谷真由、村中和哉、佐々木洋介、島津章、河野茂夫、浅原哲子：肥満症・メタボリック症候群における睡眠時無呼吸症候群の重症度と心血管病リスクとの関連 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)
2011年9月23-24日	兵庫	佐々木洋介、浅原哲子、村中和哉、椽谷真由、姫野亜紀裕、山陰一、河野茂夫、島津章：肥満・2型糖尿病患者における末梢血単球M1/M2タイプに対するピオグリタゾンの効果 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)
2011年9月23-24日	兵庫	姫野亜紀裕、浅原哲子、佐々木洋介、村中和哉、後藤伸子、田中智洋、椽谷真由、勝浦五郎、中尾一和、島津章：高脂肪食または高炭水化物食負荷がもたらす糖脂質代謝異常の差異の検討 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)
2011年9月23-24日	兵庫	宮永史子、浅原哲子、森崎裕子、山中到、小久保善弘、宮本恵宏、森崎隆幸、島津章：チロシンホスファターゼ1B遺伝子多型は日本人の肥満発症及び減量治療抵抗性に関連する 第32回日本肥満学会(2011年9月23-24日、兵庫)

2011年9月23-24日	兵庫	椽谷真由、浅原哲子、姫野亜紀裕、村中和哉、佐々木洋介、山陰一、河野茂夫、岡嶋泰一郎、田邊真紀人、加藤泰久、荒木里香、大石まり子、小谷和彦、島津章：日本人肥満症の減量成功とリバウンドに関する検討 - NHO肥満症多施設共同研究 (JOMS) - 第32回日本肥満学会 (2011年9月23-24日、兵庫)
2011年7月	東京	中久木卓也、浅原哲子、福田俊一、村上守、新井大輔、山口将、中村道三、大谷良、山陰一、塚原徹也：脳梗塞患者における血中アディポサイトカインの検討 第36回日本脳卒中学会総会 (2011年7月、東京)
2011年12月10日	兵庫	浅原(佐藤) 哲子：日本人肥満症における心腎合併症予防のためのアディポサイトカインの臨床的意義と減量治療効果に関する多施設共同研究 神戸成人血管病シンポジウム 井村臨床研究奨励賞 (2011年12月10日、兵庫)
2011年6月9~11日	Toronto, Canada	Takanabe-Mori R, Ono K, Wada H, Takaya T, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Takahashi Y, Fujita M, Fujita Y, Sawamura T, Hasegawa K. Serum Soluble LOX-1 Levels are Increased in Close Association With hsCRP Levels and Expired Air CO Concentrations in Smokers. The 14th Annual INTERNATIONAL TORONTO HEART SUMMIT Together with the ISCHF A Member of the World Heart Federation. (2011年6月9~11日, Toronto, Canada)
2011年12月3日	京都	山田和範：複数主治医による糖尿病病診連携 その2 第20回伏見糖尿病研究会 (2011年12月3日 京都)
2012年3月24日	京都	浅原(佐藤) 哲子：糖尿病患者における脂質管理とスタチンの新たな可能性 糖尿病アドバイザーボード「糖尿病における脂質管理」 (2012年3月24日、京都)
2011年11月23日	東京	佐々木洋介、浅原哲子、菅波孝祥、小川佳宏、長谷川浩二、島津章：メタボリック症候群におけるエイコサペンタエン酸の抗動脈硬化作用の分子機構-PPAR γ を介するIL-10の上昇作用- 第6回高血圧と冠動脈疾患研究会 (2011年12月23日、東京)
2011年11月19日	京都	佐藤哲子、椽谷真由、岡嶋泰一郎、田邊真紀人、荒木里香、加藤泰久、大石まり子、河野茂夫、小谷和彦、島津章：肥満症・メタボリック症候群における心腎関連-国立病院機構肥満症多施設共同研究 (JOMS) - 第16回京都生活習慣病科学カンファレンス (2011年11月19日、京都)
2011年11月5日	東京	椽谷真由、浅原(佐藤) 哲子、姫野亜紀裕、河野茂夫、白井健、島津章：肥満症の唾液コレステロール濃度とCAVIとの関係-減量治療効果の検討- 第8回血管バイオメカニクス研究会 (2011年11月5日、東京)
2011年9月10日	京都	佐藤哲子：メタボリックシンドロームにおけるEPAのpleiotropic effect 京滋EPA研究会 EPA/AAの重要性 (2011年9月10日、京都)
2011年7月10日	京都	浅原哲子：生活習慣病と睡眠時無呼吸症候群との深い関係 第2回睡眠呼吸フォーラム
2011年5月14日	京都	椽谷真由、浅原哲子、白井健、中川内玲子、小鳥真司、河野茂夫、島津章：肥満・メタボリック症候群における大豆イソフラボン代謝物・エクオール産生能とエクオール投与の効果 第12回糖尿病と生活習慣病治療研究会 (2011年5月14日、京都)
2011年5月12日	京都	浅原(佐藤) 哲子：生活習慣病とCAVI 臨床検査科カンファレンス (2011年5月12日、京都)
2011年5月19日~21日	札幌	真鍋悟、山地聡子、佐野喜子、西澤玲子、村田敬、坂根直樹、山田和範：1型糖尿病患者を対象としたカーボカウント習得度評価の状況 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日~21日 札幌)
2011年5月19日~21日	札幌	村田敬、岡田浩、岸純一郎、椽谷真由、窪田恵、吉岡二三、西澤玲子、森住蘭、山地聡子、真鍋悟、坂根直樹、山田和範：インスリンポンプに関する医療従事者向け教育プログラム開発および患者教育用ツール開発の試み 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日~21日 札幌)
2011年5月19日~21日	札幌	岸純一郎、椽谷真由、井口梓、岡島昭、村田敬、中川内玲子、坂根直樹、山田和範：1型糖尿病ではいつ、何回血糖測定をすることで1日平均値を予測できるか？ 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日~21日 札幌)
2011年5月19日~21日	札幌	佐野喜子、西澤玲子、松岡幸代、真鍋悟、村田敬、坂根直樹、山田和範：1型糖尿病患者における肥満の割合とカーボカウント実施後の食事傾向 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日~21日 札幌)
2011年5月19日~21日	札幌	松岡幸代、津崎こころ、馬引美香、西澤玲子、小谷和彦、山田和範、坂根直樹：高LDL-C血症を合併した糖尿病患者における脂質栄養分析の検討 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日~21日 札幌)
2011年6月4日	大阪	村田敬：1型糖尿病合併妊娠の血糖コントロール-CGMとCSIIの連携 糖尿病セミナー大阪 (2011年6月4日 大阪)
2011年7月10日	京都	村田敬：『糖尿病診療ガイドライン』の概説及び妊娠糖尿病の栄養・代謝について 京都府栄養士会生涯学習研修会 (2011年7月10日 京都)
2011年7月29日	大阪	村田敬：インスリンポンプ指導のチームアプローチ 第2回関西血糖変動研究会 (2011年7月29日 大阪)
2011年8月7日	京都	村田敬：基礎インスリンとSMBGの連携 第4回京都薬剤師糖尿病学会シンポジウム (2011年8月7日 京都)
2011年10月21日		村田敬：なぜ、高齢者の食事療法は難しいのか？ 東京ビクトーザラウンドテーブルディスカッション (2011年10月21日)
2011年10月29日	大阪	村田敬：教育講演5 CGM：Up to Date 第48回日本糖尿病学会近畿地方会 (2011年10月29日 大阪)
2011年11月18日	兵庫	村田敬：1型糖尿病患者のインスリン自己調節アルゴリズム 神戸DM臨床カンファレンス・播磨糖尿病内分泌カンファレンス合同セミナー (2011年11月18日 兵庫)
2011年12月3日	滋賀	村田敬：1型糖尿病におけるインスリン自己調節 第7回大津糖尿病看護研究会 (2011年12月3日 滋賀)

2012年1月8-11日	Barcelona, Spain	Murata T, Okada H, Sakane N, Yamada K. DEVELOPMENT OF A ROLE-PLAYING PROGRAM FOR HEALTH CARE PROVIDERS IN CARBOHYDRATE COUNTING EDUCATION. The 5th International Conference on Advanced Technologies & Treatment for Diabetes. Barcelona, Spain, February 8-11, 2012
2011年5月19日	札幌	佐野喜子, 西澤玲子, 松岡幸代, 真鍋悟, 村田敬, 坂根直樹, 山田和範: 1型糖尿病患者における肥満の割合とカーボカウント実施後の食事傾向 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日 札幌)
2011年9月23日	兵庫	小谷和彦, 津崎こころ, 佐野喜子, 松岡幸代, 坂根直樹: UCP1遺伝子多型と低HDLコレステロールとの関連 肥満の考慮: 美馬研究 第32回日本肥満学会 (2011年9月23日 兵庫)
2011年11月10日	Korea	Sakane N. Japan Diabetes Prevention Program (JDPP) and Japan Diabetes Outcome Intervention Trial-1 (J-DOIT1). 2011 International Conference on Diabetes and Metabolism (2011年11月10日 Korea)
2011年5月25日	Istanbul, Turkey	Tsuzaki K, Kotani K, Sano Y, Fujiwara S, Sakane N. Which classical and genetic factors could affect high-density lipoprotein subfraction?: from the Mima study. 18th European Congress on Obesity (2011年5月25日 Istanbul, Turkey)
2011年9月7日	京都	坂根直樹: 生活習慣病対策 JICA集団研修「生活習慣病対策」(中国、スリランカ、フィリピン、サモア) (2011年9月7日 京都)
2011年8月5日	京都	津崎こころ, 小谷和彦, 坂根直樹: 糖尿病患者における酸化ストレス度の測定と測定結果の情報提供について 第11回日本糖尿病情報学会年次学術集会 (2011年8月5日 京都)
2011年9月23日	兵庫	津崎こころ, 佐野喜子, 松岡幸代, 小谷和彦, 坂根直樹: β 3- アドレナリンレセプター遺伝子多型が脂質プロファイルに与える影響: 徳島県美馬研究から 第32回日本肥満学会 (2011年9月23日 兵庫)
2011年10月	兵庫	宮崎亮, 石井好二郎, 小谷和彦, 津崎こころ, 綾部誠也, 島田淳子, 坂根直樹, 高瀬秀人, 市川寛, 米井嘉一: 中高年齢者に対する高濃度茶カテキン飲料摂取がLDLに及ぼす効果 第32回日本肥満学会 (2011年10月 兵庫)
2011年6月11日	京都	松岡幸代, 坂根直樹: 生活習慣病予防教室におけるドロップアウトに関連する因子の検討 第4回日本肥満症治療学会 (2011年6月11日 京都)
2011年8月5日	京都	鋤納心, 吉岡二三, 山田和範, 村田敬, 岸純一郎, 津崎こころ, 真鍋悟, 佐野喜子, 松岡幸代, 坂根直樹: 1型糖尿病患者における骨折予防に関する研究—ビタミン・ミネラルの摂取量と骨塩量の関連について 第11回日本糖尿病情報学会年次学術集会 (2011年8月5日 京都)
2011年4月22日	兵庫	富田努, 細田公則, 小鳥真司, 藤倉純二, 岩倉浩, 野口倫生, 森栄作, 内藤雅喜, 日下部徹, 海老原健, 中尾一和: 新規のインスリン分泌調節因子GPR40の遺伝子肥満モデルでの発現調節 第84回日本内分泌学会学術総会 (2011年4月22日 兵庫)
2011年4月22日	兵庫	小鳥真司, 富田努, 孫徹, 藤倉純二, 野口倫生, 森栄作, 内藤雅喜, 日下部徹, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: 新規のG蛋白共役型-脂質受容体GPR119の臨床的意義: ヒトおよびマウスでの臍島における遺伝子発現と臍島機能との関連 第84回日本内分泌学会学術総会 (2011年4月22日 兵庫)
2011年4月22日	兵庫	内藤雅喜, 藤倉純二, 森栄作, 小鳥真司, 野口倫生, 富田努, 孫徹, 日下部徹, 宮永史子, 宮本理人, 山本祐二, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: Leptin Transgenic Akita mouse を用いたインスリン分泌低下型糖尿病に対するレプチン治療 第84回日本内分泌学会学術総会 (2011年4月22日 兵庫)
2011年5月19日	北海道	内藤雅喜, 藤倉純二, 森栄作, 小鳥真司, 野口倫生, 富田努, 孫徹, 日下部徹, 宮永史子, 宮本理人, 山本祐二, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: Leptin Transgenic Akita マウスを用いたインスリン分泌低下型糖尿病に対するレプチン治療 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日 北海道)
2011年5月21日	北海道	富田努, 細田公則, 小鳥真司, 孫徹, 藤倉純二, 岩倉浩, 野口倫生, 森栄作, 内藤雅喜, 吉良友里, 日下部徹, 海老原健, 益崎裕章, 中尾一和: 臍 β 細胞に高発現し, 中・長鎖脂肪酸をリガンドするG蛋白共役型受容体GPR40の遺伝性肥満モデルの臍島での発現調節 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月21日 北海道)
2011年5月21日	北海道	小鳥真司, 富田努, 孫徹, 藤倉純二, 野口倫生, 森栄作, 内藤雅喜, 日下部徹, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: 新規のG蛋白共役型-脂質受容体GPR119の臨床的意義: ヒトおよびマウスでの臍島における遺伝子発現と臍島機能との関連 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月21日 北海道)
2011年6月11日	奈良	内藤雅喜, 藤倉純二, 小鳥真司, 野口倫生, 富田努, 孫徹, 日下部徹, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: 胃全摘術後の低血糖症に対し臍切除術施行後, ジアソキサイド投与を試みた1例 第194回日本内科学会近畿地方会 (2011年6月11日 奈良)
2011年9月24日	兵庫	富田努, 細田公則, 小鳥真司, 孫徹, 藤倉純二, 岩倉浩, 野口倫生, 日下部徹, 海老原健, 中尾一和: G蛋白共役型-脂肪酸受容体GPR40の遺伝性肥満モデルの臍島での発現調節 第32回日本肥満学会 学術集会 (2011年9月24日 兵庫)
2011年9月24日	兵庫	小鳥真司, 富田努, 孫徹, 藤倉純二, 野口倫生, 森栄作, 内藤雅喜, 日下部徹, 海老原健, 細田公則, 中尾一和: G蛋白共役型-脂肪酸受容体GPR40の遺伝性肥満モデルの臍島での発現調節 第32回日本肥満学会 学術集会 (2011年9月24日 兵庫)
2011年9月24日	兵庫	井田みどり, 森栄作, 小鳥真司, 近藤絵里, 日下部徹, 藤倉純二, 海老原健, 益崎裕章, 細田公則, 濱口剛宏, 大島秀武, 志賀利一, 中尾一和: Dual生体インピーダンス法による腹部内臓脂肪蓄積の評価 第32回日本肥満学会 学術集会 (2011年9月24日 兵庫)
2011年10月29日	大阪	八幡兼成, 村田真紀, 金子恵一, 小泉三輝, 菊地祐子, 瀬田公一: 慢性腎臓病 (CKD) における連携診療システムの構築 第48回日本糖尿病学会近畿地方会 (2011年10月29日 大阪)
2011年5月19日	北海道	河野茂夫: 糖尿病足病変の国際情勢とその対策 第54回日本糖尿病学会年次学術集会 (2011年5月19日 北海道)

2011年10月29日	大阪	椽谷真由、金子恵一、中川内玲子、八幡兼成、河野茂夫：二度顎下腺腫脹の生検をしたにも関わらず診断に苦慮した糖尿病合併IgG4関連腎症の一例 第47回日本糖尿病学会近畿地方会(2011年10月29日 大阪)
2011年5月11日	Amsterdam, Netherlands	河野茂夫：招待講演：'-Diabetic Foot- News from the South-East Asia and Western Pacific regions, 6 th International Symposium on the diabetic foot(2011年5月11日-14日 Amsterdam, Netherlands)
2011年5月28日	杭州 中国	河野茂夫：招待講演：Diabetic foot care in the Asia Pacific region,中国糖尿病学会共催：The Forum on Diabetic Foot and Related Diseases 2011 (2011年5月28日-29日 中国 杭州)
2011年6月4日	京都	河野茂夫：糖尿病足病変診療の実際とトピックス 第24回 糖尿病臨床カンファレンス (2011年6月4日 京都)
2011年6月25日	草津 滋賀	河野茂夫：糖尿病足病変診療の実際とトピックス 第152回滋賀県皮膚科医会 (2011年6月25日 草津)
2011年7月1日	神戸	河野茂夫：糖尿病足病変診療の実際とトピックス 第8回神戸糖尿病チーム医療研究会(2011年7月1日 神戸)
2011年7月2日	高知	河野茂夫：糖尿病フットケア 第2回高知糖尿病チーム医療を考える会(2011年7月2日 高知)
2011年7月28日	大阪 狭山	河野茂夫：「糖尿病足病変の診療と治療」-糖尿病フットケアのトピックス- 大阪南 糖尿病・合併症治療セミナー 2011(2011年 7月28日 近畿大学 大阪狭山市)
2011年8月27日	志摩 三重	河野茂夫：末梢循環障害の予知・予防と対応 第28回糖尿病Up・Date賢島セミナー(2011年8月27日 三重県志摩市)
2011年11月10日	ソウル、韓国	河野茂夫：招待講演：Management of diabetic foot problems in the Western Pacific region 韓国糖尿病学会主催：2011 International Conference on Diabetes and Metabolism (2011年11月10日-12日 ソウル 韓国)
2011年12月4日	ドバイ UAE	河野茂夫：招待講演：Meet the Expert; Prevention of diabetic foot: An Asia-Pacific initiative 国際糖尿病連合主催：International Diabetes Federation The World Diabetes Congress 2011(2011年12月4日-8日 ドバイ UAE)
2012年1月14日	京都	河野茂夫：糖尿病フットケアのトピックス-2011 インターナショナルガイドラインより- 第8回滋糖糖尿病フットケア研究会 (2012年1月14日 京都)
2012年3月2日	盛岡	河野茂夫：糖尿病診療と療養指導に必要な知識 第46回 糖尿病学の進歩 (2012年3月2日-3日 盛岡)
2012年3月10日	台北 台湾	河野茂夫：招待講演：Management of diabetic foot 台湾糖尿病学会主催：Annual Meeting on Diabetes Association of the Republic of China(2012年3月10日 台北 台湾)
2012年3月15日	L. A. USA	河野茂夫：招待講演：Diabetic Foot: The Japanese Interdisciplinary Clinic Diabetic Foot Conference 2012-DFcon 2012-(2012年3月15日-17日 Los Angeles USA)

□投稿論文など

年	著書・雑誌名	内 容
2012	J Atheroscler Thromb	Wada H, Ura S, Satoh-Asahara N, Kitaoka S, Mashiba S, Akao M, Mitsuru Abe M, Ono K, Morimoto T, Fujita M, Shimatsu A, Takahashi Y, Hasegawa K. α 1-Antitrypsin-low-density-lipoprotein Serves as a Marker of Smoking-specific Oxidative Stress. J Atheroscler Thromb 19:47-58, 2012.
2012	Metabolism	Himeno A, Satoh-Asahara N, Usui T, Wada H, Tochiya M, Kono S, Yamada-Goto N, Katsuura G, Hasegawa K, Nakao K, Shimatsu A. Salivary cortisol levels are associated with outcomes of weight reduction therapy in obese Japanese patients. Metabolism 61:255-261, 2012.
2012	PLoS ONE	Wada H, Ura S, Kitaoka S, Satoh-Asahara N, Horie T, Ono K, Takaya T, Takanabe-Mori R, Akao M, Abe M, Morimoto T, Murayama T, Yokode M, Fujita M, Shimatsu A, Hasegawa K. Distinct Characteristics of Circulating Vascular Endothelial Growth Factor-A and C Levels in Human Subjects. PLoS ONE 6:e29351, 2012.
2011	J Clin Lipidol	Kotani K, Satoh-Asahara N, Kato Y, Araki R, Himeno A, Yamakage H, Koyama K, Tanabe T, Oishi M, Okajima T, Shimatsu A, The Japan Obesity Metabolic Syndrome Study (JOMS) Group. Remnant-like particle cholesterol and serum amyloid A-low-density lipoprotein levels in obese subjects with metabolic syndrome. J Clin Lipidol 5:395-400, 2011.
2011	J Int Med Res	Kotani K, Satoh-Asahara N, Kato Y, Araki R, Himeno A, Yamakage H, Koyama K, Tanabe T, Oishi M, Okajima T, Shimatsu A, The Japan Obesity Metabolic Syndrome Study (JOMS) Group. Serum Amyloid A Low-density Lipoprotein Levels and Smoking Status in Obese Japanese Patients. J Int Med Res 39: 1917-1922, 2011.
2011	Acta Neurochir Suppl	Arai D, Yamaguchi S, Murakami M, Nakakuki T, Fukuda S, Satoh-Asahara N, Tsukahara T. Characteristics of carotid plaque findings on ultrasonography and black blood magnetic resonance imaging in comparison with pathological findings. Acta Neurochir Suppl 112:15-19, 2011.
2011	Diabetes	Ichioka M, Suganami T, Tsuda N, Shirakawa I, Hirata Y, Satoh-Asahara N, Shimoda Y, Tanaka M, Kim-Saijo M, Miyamoto Y, Kamei Y, Sata M, Ogawa Y. Increased Expression of Macrophage-inducible C-type Lectin in Adipose Tissue of Obese Mice and Humans. Diabetes 60:819-826, 2011.

2011	Clin J Am Soc Nephrol	Satoh-Asahara N, Sugamami T, Majima T, Kotani K, Kato Y, Araki R, Koyama K, Okajima T, Tanabe M, Oishi M, Himeno A, Kono S, Sugawara A, Masakazu H, Ogawa Y, and Shimatsu A. The Japan Obesity Metabolic Syndrome Study (JOMS) Group. Urinary Cystatin C as a Potential Risk Marker for Cardiovascular Disease and Chronic Kidney Disease in Patients with Obesity and Metabolic Syndrome. Clin J Am Soc Nephrol 6:265-273, 2011.
2012	The Lipid vol.23 No.1 p.67-73	姫野亜紀裕、白井健、浅原哲子：肥満症における唾液中コルチゾール濃度モニタリングの意義について - 脂質代謝異常との関連も含めて - The Lipid vol.23 No.1 p.67-73, 2012.
2012	肥満と糖尿病 vol.10 No.5 (通巻 65 号) p.687-689	浅原哲子：特集 チーム医療とコメディカルの役割Q&A 肥満 メタボ会とは？メタボの患者会について教えてください。肥満と糖尿病 vol.10 No.5(通巻65号) p.687-689, 2011.
2012	日本臨床増刊号 メタボリックシンドローム (第 2 版) vol 69 p.507-511,	浅原(佐藤)哲子：メタボリックシンドロームの病態診断 メタボリックシンドロームの臨床マーカー病態における意義ーレプチン、高分子量アディポネクチン 日本臨床増刊号 メタボリックシンドローム(第2版) vol 69 p.507-511, 2011
2012	「アンチエイジング医学」ー日本抗加齢医学会雑誌 vol.7 No.4	浅原(佐藤)哲子：魚油と ω 3多価不飽和脂肪酸「アンチエイジング医学」ー日本抗加齢医学会雑誌 vol.7 No.4, 2011.
2012	総合臨床 vol.60 No.10 p.2039-2046	浅原哲子、小川佳宏：動脈硬化症の危険因子 動脈硬化症 一次予防から二次予防まで メタボリックシンドローム 総合臨床 vol.60 No.10 p.2039-2046, 2011.
2012	メディカルビューポイント vol.32 No.10	浅原(佐藤)哲子：メタボリックシンドロームの新知見と未来展望 我が国のメタボリックシンドロームの実際 -国立病院機構多施設共同研究と肥満・メタボリックシンドローム外来10年の実績から- メディカルビューポイント vol.32 No.10, 2011.
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック 234-242、羊土社	村田敬、佐々木香織：若年糖尿病患者の治療薬、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック 234-242、羊土社 2012
2011	Int J Obes vol 38.No 8,p1050-1055	Nagai N, Sakane N, Tsuzaki K, Moritani T. UCP1 genetic polymorphism (-3826 A/G) diminishes resting energy expenditure and thermoregulatory sympathetic nervous system activity in young females. Int J Obes vol 38.No 8,p1050-1055,2011
2011	Prim Care Respir J vol 20.No 3,p336-337	Kotani K, Kimura S, Komada I, Sakane N, Gugliucci A. Continuous positive air pressure treatment reduces serum advanced glycation end products in patients with obstructive sleep apnoea syndrome: a pilot study. Prim Care Respir J vol 20.No 3,p336-337,2011
2011	Nutr Res Vol 31,No 4,p255-261	Nagai N, Sakane N, Kotani K, Hamada T, Tsuzaki K, Moritani T. Uncoupling protein 1 gene -3826 A/G polymorphism is associated with weight loss on a short-term, controlled-energy diet in young women. Nutr Res Vol 31,No 4,p255-261,2011
2011	Endocr J vol 58,No 4,p323-324	Umabki M, Sakane N. Sweet taste and (AAT)12 repeat in the cannabinoid receptor gene in obese females. Endocr J vol 58,No 4,p323-324,2011
2011	Exp Clin Endocrinol Diabetes vol 120,No 1,p59-61	Kotani K, Sakane N. A gene polymorphism in acetyl-coenzyme A carboxylase beta may be associated with the C-reactive protein level in a prediabetic and diabetic population: Mima study. Exp Clin Endocrinol Diabetes vol 120,No 1,p59-61,2012
2011	Korean J Lab Med vol 31,p1-5	Kotani K, Sakane N. Leptin:Adiponectin Ratio and Metabolic Syndrome in the General Japanese Population. Korean J Lab Med vol 31,p1-5,2011
2011	Pol Arch Med Wewn vol 121,No 7-8,p247-252	Kotani K, Sakane N. Association between lipoprotein(a) and oxygen reactive metabolite in asymptomatic subjects. Pol Arch Med Wewn vol 121,No 7-8,p247-252,2011
2011	Med Princ PractMed Princ Pract vol 21,No 2,p134-138	Kotani K, Sakane N, Taniguchi N : Effect of Ezetimibe on Remnant-Like Particle Cholesterol in Subjects with Metabolic Syndrome. Med Princ PractMed Princ Pract vol 21,No 2,p134-138,2012
2011	J Clin Med Res vol 3,No 5,p252-257	Kotani K, Russell Caccavello, Naoki Sakane, Toshiyuki Yamadaa, Nobuyuki Taniguchi, Alejandro Gugliucci. Influence of Physical Activity Intervention on Circulating Soluble Receptor for Advanced Glycation endProducts in Elderly Subjects. J Clin Med Res vol 3,No 5,p252-257,2011
2011	Pharmacol Rep vol 63,No 5,p1248-1252	Kotani K, Caccavello R, Sakane N, Miyamoto M, Gugliucci. A. Pharmacol Rep. Influence of ezetimibe monotherapy on ischemia-modified albumin levels in hypercholesterolemic patients. Pharmacol Rep vol 63,No 5,p1248-1252,2011
2011	J Clin Med Res vol 3,No 6,p319-324	Kotani K, Fujiwara S, Tsuzaki K, Sano Y, Nagai N, Yamada T, Sakane N. The Association Between the Uncoupling Protein-1 Gene A-3826G Polymorphism and High-density Lipoprotein Cholesterol in A General Japanese Population: A Consideration of the Obesity Status. J Clin Med Res vol 3,No 6,p319-324,2011
2011	Australas J Ageing vol 30,No 4,p231-233	Kotani K, Sakane N, Kamimoto M, Taniguchi N. Levels of reactive oxygen metabolites in patients with knee osteoarthritis. Australas J Ageing vol 30,No 4,p231-233,2011
2011	Metabolism vol 61,No 1,p17-21	Tsuzaki K, Kotani K, Sano Y, Fujiwara S, Gazi IF, Elisaf M, Sakane N. The relationship between adiponectin, an adiponectin gene polymorphism, and high-density lipoprotein particle size: from the Mima study. Metabolism vol 61,No 1,p17-21,2012
2011	Anti-Aging Medicine vol 8,No 7,p103-107	Ayabe M, Yonei Y, Miyazaki R, Kumahara H, Sakane N, Ishii K. Functional age and bouts of physical activity in middle-aged to older Japanese adults; Yurin-Study. Anti-Aging Medicine vol 8,No 7,p103-107,2011
2012	J Investig Med vol 60,No 2,p514-516	Kotani K, Fujiwara S, Tsuzaki K, Sakane N. FTO gene polymorphisms and platelet counts in a general Japanese population. J Investig Med vol 60,No 2,p514-516,2012

2012	Int J Prev Med vol 3, No 3, p160-166	Kotani K, Tszuzaki K, Taniguchi N, Sakane N. LDL Particle Size and Reactive Oxygen Metabolites in Dyslipidemic Patients. Int J Prev Med vol 3, No 3, p160-166, 2012
2011	医歯薬出版	坂根直樹: Dr.坂根のクイズでわかる糖尿病カーボカウント、医歯薬出版, 2011
2011	中央法規	坂根直樹、佐野喜子: 説明力で差がつく保健指導、中央法規, 2011
2011	睡眠教室夜の病気たち、新興医学出版	坂根直樹: 快眠のために、誰にでもできる減量プログラム、睡眠教室夜の病気たち、新興医学出版, 2011
2011	糖尿病ケアス秋季増刊、メディカ出版、	坂根直樹: 患者指導における視覚情報の効果的な使い方、糖尿病ケアス秋季増刊、メディカ出版, 2011
2011	羊土社	坂根直樹: 肥満症、今日の治療方針、羊土社, 2012
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社、	岡田浩、坂根直樹: リラグルチド、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社, 2012
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社	岡田浩、坂根直樹: エキセナチド、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社, 2012
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社	岡田浩、坂根直樹: 開発中の糖尿病治療薬、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社, 2012
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社	岡田浩、坂根直樹: ジェネリック医薬品の活用、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社, 2012
2012	改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社	岡田浩、坂根直樹: 肥満糖尿病患者の治療、改訂版糖尿病治療薬ハンドブック、羊土社, 2012
2012	輸液のコツとポイント、文光堂	坂根直樹: 糖尿病科での輸液 輸液のコツとポイント、文光堂, 2012
2011	肥満研究 vol 17, No 2, p119-126	高木絢加、山口光枝、脇坂しおり、坂根直樹、森谷敏夫、永井成美: 若年女性の冷え感に及ぼすエネルギー摂取量、ダイエット、および体熱産生制御に関わる交感神経活動の影響 肥満研究 vol 17, No 2, p119-126, 2011
2011	女性心身医学 vol 16, No 2, p160-168	山口光枝、渡邊敏明、高木絢加、脇坂しおり、坂根直樹、森谷敏夫、永井成美: 女子大学生における生活リズムの朝型-夜型度と朝の自律神経活動の関連 女性心身医学 vol 16, No 2, p160-168, 2011
2011	Medicament News. vol 2038, p1113	坂根直樹: 糖尿病~2型糖尿病発症予防のメガスタディ~ Medicament News. vol 2038, p1113, 2011
2011	内分泌疾患と運動療法 vol 41, No 3, p319-325	坂根直樹: 内分泌疾患と運動療法 内分泌疾患と運動療法 vol 41, No 3, p319-325, 2011
2011	ENTONIVol 133, p9-16	坂根直樹: 減量指導 ENTONIVol 133, p9-16, 2011
2011	薬局 vol 62, No 13, p3928-3931	坂根直樹: 治療エビデンスの構築に向けてどのようなエンドポイントを設定すべきか? 薬局 vol 62, No 13, p3928-3931, 2011
2011	日本臨床 vol 70, No 1, p165-170	坂根直樹: 経口糖尿病配合錠をいかに使いこなすか、日本臨床 vol 70, No 1, p165-170, 2011
2011	動脈硬化予防 vol.10, No.1, 50-55	河野茂夫: 糖尿病足病変 動脈硬化予防 vol.10, No.1, 50-55 メディカルレビュー社
2011	PRACTICE 5・6 2011 vol.28, No.3 256-262	河野茂夫: 糖尿病足病変 -感染症として、血管病として- PRACTICE 5・6 2011 vol.28, No.3 256-262 医歯薬出版
2011	血管糖尿病 2011 Annual Book of Vascular Diabetes 194-198	河野茂夫: 糖尿病性足病変 -末梢動脈病変- 血管糖尿病2011 Annual Book of Vascular Diabetes 194-198 フジメディカル出版
2011	Diabetes Frontier Vol.22, No.3, 231	河野茂夫: 特集: 糖尿病フットケア臨床の実際と展望 特集にあたって Diabetes Frontier Vol.22, No.3, 231 メディカルレビュー社
2011	糖尿病合併症 Vol.22 No.3 227-228	河野茂夫: 糖尿病療養指導 -合併症進展予防へのフットケアの貢献 糖尿病フットケアの現状と今後の課題 Vol.22 No.3 227-228 日本糖尿病合併症学会
2011	Medicina Vol.46, No11, 444-446	河野茂夫: 糖尿病足壊疽 Medicina Vol.46, No11, 444-446 医学書院
2011	月刊循環器 Vol.2, No.3, 53-61	河野茂夫: 血流のみならず、足を診る -フットケア- 月刊循環器 Vol.2, No.3, 53-61 医学出版
2011	Diabetes Frontier(0915-6593)23 巻1号 Page17-27	富田努、細田公則、小鳥真司、藤倉純二、中尾一和: 糖尿病治療における新規分子標的GPR40 その発見と臨床応用への展望 Diabetes Frontier(0915-6593)23巻1号 Page17-27